



小平二中だより

令和7年度 第8号

発行 令和7年11月4日

小平市立小平第二中学校

校長 吉田 功



災害に備える

校長 吉田 功

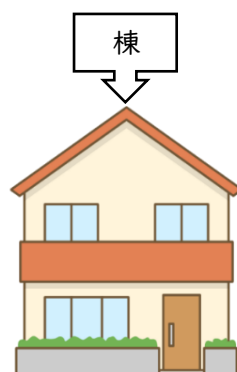
2学期後半に入りました。前半は、2年職場体験、3年修学旅行、合唱コンクール、1年グローバルコミュニケーション授業、2年高校の先生の授業体験、G組宿泊学習などがありました。今月の期末考査後は、3年生は進路選択、2年生は校外学習、1年生はスキー教室、G組はボッチャ大会と校内マラソン大会に向け動き出します。生徒の皆さんには全力を傾けてほしいと思います。

さて、3年修学旅行では北陸地方を訪問しました。皆さんもご案内のとおり令和6年1月1日に能登半島地震が起き、能登地方を中心に大きな被害が出ました。金沢城公園の石垣は修復されていたものの、能登島に続く道路では路肩の崩れているところが残っていたり、家屋の棟(むね)の部分にブルーシートがかけられたままになっていたり、能登島の海岸沿いでは崖が崩れていたり、のとしま水族館では地震でできた地割れの跡が見られたりしました。のとしま水族館の職員からの講話では、当時の様子や苦勞を知ることができました。

そして、先月には台風22号、23号が立て続けに八丈島を直撃しました。翌日のニュースでは、倒木により通行止めになった道路や強風で屋根が飛ばされた飲食店などの様子が報道されていました。その飲食店は、私が八丈島の中学校に勤務していた時によく通っていたお店だったため、とても衝撃を受けました。さらに、教え子の家や私が勤務していた学校も被害を受けたそうです。未だに断水している所もあるそうです。

こうしたニュースを見聞きし、改めて日本は災害が多いなど感じるとともに、近年はこれまでに経験したことのないような規模になっているなど感じます。小平市でも9月の台風の大雨で道路が陥没した所がありました。大切なことは、日頃から災害に備えておくことではないでしょうか。

以前、保健体育科の授業で「東京マイ・タイムライン」を活用した授業を見たことがあります。授業の終わりに、担当教諭が「万一に備えて今日学習したことを基に家族と話し合ってみよう」と話していたことが印象に残っています。様々な災害について関心を持ち、家族や身近な人と話し合っておくことが、防災の第一歩になるのかなと考えます。



非認知能力理解授業～私が生きていくうえで大切な力～

10月8日(水)に全校生徒対象として、「非認知能力理解授業」を実施しました。CS委員の方々にご協力いただき、本校卒業生、CS委員、本校栄養教諭より、それぞれ社会での体験からどのような力が役立っているかをお話いただきました。「働くとは、喜んでもらうこと」、「命に関わる仕事として、知識や技術もとても必要」、「学校は失敗をするところ。失敗を活かす経験が将来につながる」、「コミュニケーション力とは、相手をわかろうとする力であり、自分の思いを伝える力でもある」といった、実感のこもった様々な言葉に触れ、生徒にとって貴重な時間となりました。ご協力いただきました、CS委員、地域の方々、保護者の方々、ありがとうございました。(研究主任 岩崎 航太)

合唱コンクール

今年度は1、2年生が自由曲1曲のみの歌唱になり、新設クラスS組のステージを実施するなど新たな試みが多い合唱コンクールでした。特に当日の日程や審査の方法で会議を重ね、成功に向けて二中が一丸となって取り組みました。当日は各学年、各クラスが力いっぱい練習の成果を出し素晴らしい合唱を披露しました。その中でも特にS組のトーンチャイムとG組の合唱の完成度、3年生の迫力に感動された方も多くいらっしゃったのではないのでしょうか。来年度も今年度を更に超える合唱コンクールを目指して職員一同取り組んでまいります。これからも小平二中の合唱コンクールをよろしくお願い致します。(文化的行事担当 鈴木 誠則)

1学期から準備を進めてきた合唱コンクールが、先日無事に終わりました。特に特別練習期間は、本番が近づいてくるにつれ生徒の熱量も増し、歌声が変わっていき、当日の合唱はどのクラスも一体感が感じられました。1年生は元気の良さを活かした明るくまっすぐな声。2年生はハーモニーや響きを意識し、表現の工夫を活かした声。3年生は最後の合唱コンクールにかける思いが伝わってくる、聞いている人の心が揺さぶられる表現力の高い合唱でした。3年生の歌声を聴いて「歌に思いを込める」ことの意味を実感した1年生・2年生も多いのではないのでしょうか。今後、合唱と向き合ったこの経験を、様々なことに活かしてほしいと思います。当日は多くの皆様に御来場いただき、ありがとうございました。(音楽科 新田 紗代)

1年グローバルコミュニケーション授業

10月24日(金)の5・6校時に、株式会社ブリヂストンの片岡様とNPO 法人企業教育研究会の瀬尾様を講師にお招きし、グローバルコミュニケーション教室を実施しました。自分とは異なる背景をもつ人とのコミュニケーションについて、グループワークを通して考えることができました。生徒は、人によって当たり前が違うことや相手のことを考えて交流することの大切さを学んでいました。また、ブリヂストンの仕事や海外勤務経験のある社員のお話も伺い、視野を広げることもできました。

(1 学年担当 宮本 貴史)

2年がん教育

東京都多摩総合医療センター放射線科の泉佐知子先生の講義を受け、がんについて正しい知識を学び、自他の健康と命の大切さについて学びました。なぜ今、がんについて学ぶのかというと、がんになるとこれから予定している輝かしい未来の予定が全て変わってしまう。だからこそ、早い時期に対戦相手(がん)のことを知るべきであるということをお話していただきました。今回、学んだことを実生活で活かしていったほしいと思います。

(2学年主任 布内 聡司)

【生徒の活躍】

【卓球部】

中体連第10ブロック令和7年度新人卓球大会(個人)

男子 ベスト16 (2年) (2年)
ベスト32 (2年) (2年)
ベスト64 (2年)、 (2年)
女子 ベスト16 (2年) (2年)
ベスト32 (2年)、 (2年)
ベスト64 (2年)、 (2年)
(1年)

※ 男子・女子多摩地区中学校卓球選手権大会地区代表

【バレーボール部】

第10ブロックバレーボール部中学校新人大会
優勝(都大会出場)

【女子バスケットボール部】

令和7年度小平市ジュニアバスケットボール大会
優勝

【陸上部】

武蔵野市民スポーツ祭
男子 2年100m 第3位 (12秒64)
女子 共通1500m 第3位 (1年)
(6分1秒47)
男子 共通4×100m 第1位
(全員2年)(50秒11)

【演劇部】

第72回北多摩中学校演劇発表会 優秀賞
10月25日(於:ルネこだいら 中ホール)

【吹奏楽部】

ブリヂストン オータムフェスティバル2025 参加
10月4日(於:ブリヂストンイノベーションパーク)

【バドミントン部】

小平市民スポーツ祭 中学生以下ダブルス大会
第3位 (1年)・ (1年)

【サッカー部】

東京都サッカー新人大会 10 支部予選
VS 国分寺市立第三・第五中学校(0-1) 負
VS 昭島市立多摩辺・福島中学校(7-0) 勝
VS 立川市立立川第六中学校(2-1) 勝
VS 小金井市立南中学校(2-0) 勝

【テニス部】

東京都中学校新人テニス選手権大会
女子団体 第3位 関東大会出場決定

【11月の主な行事】

日	曜	行 事
1	土	開校記念日
3	月	文化の日
4	火	生徒会朝礼(TV放送) 後期時間割始
5	水	第3回小・中連携の日⑤カット
6	木	安全指導
7	金	⑤⑥上級学校の先生による授業(2) ⑥面接実践指導(3)
8	土	全日本中学校特別活動研究会東京大会(会場)
10	月	朝礼(体育館)
12	水	期末テスト始
14	金	期末テスト終
15	土	CS研修会
17	月	(放)部活動写真撮影
18	火	脊柱側弯症健診(2) (放)部活動写真撮影
19	水	⑤カット(1,3,G,S) 校内研修会(2年授業公開)
20	木	保護者会(1)⑥カット (放)部活動写真撮影
21	金	⑤⑥福祉体験(1) (放)落ち葉掃き
23	日	勤労感謝の日 ESAT-J(3)
24	月	振替休日
25	火	避難訓練
26	水	専門委員会・中央委員会 (放)給食委員 給食センター訪問
27	木	(放)落ち葉掃き
28	金	⑤⑥職場体験発表会&保護者会(2) 3年生⑥カット

授業や学校行事の様子については、学校ホームページの「学校日記」(右側の QR コード)に掲載していますので、ぜひご覧ください。



今年度の「授業改善推進プラン」及び「全国学力・学習状況調査結果概要」については、右側の QR コードからご覧いただけます。

